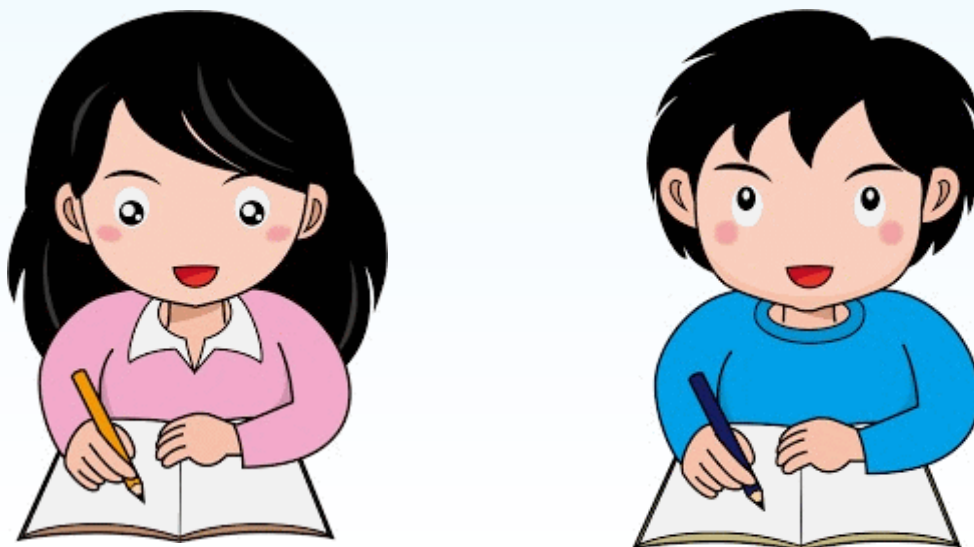


ひがくりっ子 保護者用 家庭学習の手引き

自分で計画的に
学ぶ力を付けるために

小学校の学習は、将来子供たちが社会人として自立し、よりよい社会や生活を創り上げていくための基礎となる大切なものです。それを目指して学校でも学習内容が定着するように努力させていますが、家庭においても学習意欲を高め、学習習慣を身に付けさせることがとても大切です。自ら計画を立てて学習に取り組むようになることが大切です。その過程において自力で課題を解決していく喜び、うまく解決できない悔しさや解決した後の達成感を味わう経験を重ねることで、子供たち一人一人が学ぶ力をもつことを期待しています。

この「ひがくりっ子 家庭学習の手引き」は、各ご家庭での事情や子供たちの実態に合わせて活用してください。



足立区立 東栗原小学校

家庭学習の取り組ませ方

家庭学習は、内容が決まっている宿題と自分から進んで取り組む自由課題との二つでお考えください。個人差はありますが、下記のように学年ごとに宿題と自由課題の比率が変わっていきませんが、子供たちが計画的に学習に取り組む姿勢を身に付けさせることが大切です。

- 1年生 → 学習習慣を身に付けさせるために宿題が中心となります。
- 2年生 → 宿題が中心ですが、後期より少しずつ自由課題に取り組ませます。
- 3年生 → 宿題はやや多めですが、自由課題にも取り組ませます。
- 4年生 → 宿題が半分、自由課題が半分になります。
- 5年生 → 宿題は少なめで、自由課題が多めになります。
- 6年生 → 自由課題が重点になります。

- ① 毎日必ず学習します。(始める時刻、学習することを決めて計画的に取り組みます。)
- ② 学習環境を整えます。(机の上をきれいにする。～しながら学習しない。)
- ③ 原則としてノートに学習します。(ノートの上の余白に、学習することと学習した日付を書くようにします。)
- ④ 間違えた問題には、赤鉛筆で修正し消さないようにします。
- ⑤ 語彙を豊富にするために、読書も家庭学習に組み込みます。

机に向かう時間（宿題と自由課題併せて）

基本的に、10分×学年+10分以上学習に取り組ませてください。

1年生……20分以上	2年生……30分以上	3年生……40分以上
4年生……50分以上	5年生……60分以上	6年生……70分以上

家庭学習における保護者のサポート

家庭学習の初期段階

① 机に向かう時間の確保

塾や習い事等で子供たちも忙しいとは思いますが、短い時間でも必ず机に向かうように声がけしていただき、学習習慣が身に付くようにしてください。「何時から何時まで学習する」ということを、ご家庭でよく話し合って無理のないようにしてください。

② 学ぶための環境作り

テレビを見ながら学習しても効果は期待できません。子供が学習しているときには、テレビを消す等、落ち着いた環境で学習に集中できるようにしてください。

③ 励まし・見守り

子供が学習したことに、できるだけ目を通して声をかけ、褒めたり励ましたりすること、学ぶ子供の相談相手になることで、子供はやる気を出します。そのために子供の様子を把握しながら見守っていただきたいと思います。

家庭学習に慣れてきた段階

① 学校との連携

子供の学習の様子で気付いたことや不明な点がありましたら、連絡帳等で担任にお知らせください。

② 学びに向かう子供へ

子供が「どうして～?」「なぜ?」という疑問をもたせるように関わってください。また、子供自身が自分で調べられるように、その材料やヒントを与えてください。そして子供が得た情報が信頼できるものなのか考えさせ、確かめる方法を教えてあげてください。

③ 主体的に学ぶ子供へ

目指すのは、子供が自分で計画を立てて、それに沿って学習に向かう姿です。これが主体的に学習するということです。

1年生 宿題

➡ 毎日、一定の時間机に向かって学習する習慣を身に付けるようにしてください。
宿題は○付けをし、間違えたところは赤鉛筆で訂正して、子供の学習状況を把握してください。
子供の実態に応じて自由課題に取り組みせてもかまいません。

国 語→教科書の音読、ひらがな、カタカナの練習、漢字（読み仮名、送り仮名を付けて）の練習、
簡単な日記、視写（国語の教科書を写して書く。）

算 数→計算（たし算、ひき算）、復習をする。

その他→読書

2年生 宿題（自由課題も可）

➡ 自分の力で学習することを決めたり、どのようなやり方で学習したらよいのか考えることはまだ難しい段階です。宿題・自由課題は、できるだけ見守り、頑張りを褒めたり励ましたりしてください。

国 語→教科書の音読、漢字（読み仮名、送り仮名を付けて）の練習、簡単な日記、視写

算 数→計算（たし算、ひき算、ひっ算、かけ算九九）練習、文章問題を解く、復習をする。

その他→読書、鍵盤ハーモニカの練習

3年生 宿題やや多め+自由課題

➡ 自立心が芽生え、自分の力でしようとする事が多くなってきますが、学習習慣を身に付ける上で、まだ見守りは必要です。自信をもたせる言葉かけや励ましをお願いします。

国語→教科書の音読、漢字（短文を作る）の練習、国語辞典で言葉の意味を調べる、日記を書く。

算数→教科書・ドリルの復習、計算練習、文章問題を解く、図形をかく。

理科→昆虫や植物の観察したことをまとめる、復習をする。

社会→写真から見て分かったことをまとめる、復習をする。

その他→読書、百人一首、リコーダーの練習

4年生 宿題1/2+自由課題1/2

➡ 自分の力でできることがさらに多くなります。○付けも自分でやらせてください。自信をもたせる言葉かけや励ましは必要です。

国語→音読、漢字（短文づくり）練習、国語辞典での意味調べ（短文作り）、ことわざ調べ、日記を書く。

算数→教科書・ドリルの復習、計算練習、文章問題を解く、図形問題を解く。（作図、面積、定義）

理科→実験のまとめと考察をする、復習をする。

社会→地図帳を見る、地図記号について調べる、東京都の特徴についてまとめる、復習をする。

その他→読書、百人一首、リコーダーの練習、作文、興味のあること・疑問に思ったことを追究する。

5年生 宿題少なめ+自由課題

➡ 考える力が付き、前向きに学習しようとする反面、できないことについて劣等意識をもってやめてしまうこともあるため、意欲・興味を持ち続けられるような働きかけ、認め励ますこと、自信をもたせる言葉がけをお願いします。

国語→音読、漢字（短文づくり）練習、詩を書く、ことわざについて短文を作る、日記を書く。

算数→教科書・ドリルの復習、計算練習、文章問題を解く、単位変換の学習、割合の学習、図形問題を解く。（作図等）

理科→実験のまとめと考察、復習をする。

社会→地図帳を見る、都道府県それぞれの特徴をまとめる、産業について自分で調べてまとめる、新聞を読んで気に入った記事についてまとめる、興味のあること・疑問に思ったことを追究する、復習をする。

その他→読書、百人一首、リコーダーの練習、デッサン、作文
その日の学習の振り返りをする、次の日の学習の計画を立てる。

6年生 自由課題

➡ 自分なりの学習の仕方に沿って、自力で学習に臨むようになります。引き続き意欲・興味をもち続けられるような働きかけ、認め励ますこと、自信をもたせる言葉がけをお願いします。

国語→音読、漢字（短文づくり）練習、詩を書く、国語辞典・漢字辞典で調べ、短文を作る。
日記を書く。

算数→教科書・ドリルの復習、計算練習、文章問題を解く、単位変換の学習、図形問題を解く。
算数の文章問題を作る。

理科→実験のまとめと考察、日常生活で疑問に思ったことを解決する、復習をする。

社会→歴史の学習を自分なりにまとめる、好きな人物について自分と比べながらまとめる、新聞を読んで、自分で感想を入れながらまとめる、政治について自分の考えを入れながらまとめる、見付けた課題について解決する、復習をする。

その他→読書、百人一首、リコーダー、デッサン、作文
その日の学習の振り返りをする、1週間の学習の計画を立てる。